

# 芸閣

～図書館だより～

第8号  
2021年12月  
桐蔭図書館発行

芸閣...「うんかく」と読みます。  
書庫、書齋という意味です。  
（「芸」は書籍に挿む虫除けの香草）

## 今年の漢字

12月13日に「今年の漢字」が発表されました。今年には「**金**」が選ばれました。「きん」？ それとも「かね」？過去にも3回、「金」が選ばれたことがありますが、全てオリンピックの開催された年です。きっと「メダル」の「金」を意識して応募された方が多いのでしょうか。



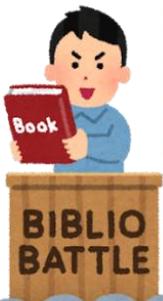
高校1・2年生 中学生図書委員さんへ

## 図書館講座のお知らせ

日時 12月22日(水) 午後1時～2時  
場所 桐蔭図書館  
内容 桐蔭ビブリオバトル  
バトラー…桐蔭高校の先生方5人(予定)

☆各クラスの図書委員さんは、オーディエンスとして参加してください。参加する人は、図書館講座の時間に、面談を入れないよう気をつけてください。

☆途中で入退室した場合は投票できません。



(裏面に新しく入った本の紹介を載せています)

# 新しく入った本の紹介

## 日本の小説

- 『9月9日9時9分』 一木けい 著 小学館  
『星影さやかに』 古内一絵 著 文藝春秋  
『その扉をたたく音』 瀬尾まいこ 著 集英社  
『最後は会ってさよならをしよう』  
神田濤 著 KADOKAWA  
『汚れた赤を恋と呼ぶんだ』 河野裕 著 新潮社  
『凶器は壊れた黒の叫び』 河野裕 著 新潮社  
『夜空の呪いに色はない』 河野裕 著 新潮社  
『N』 道尾秀介 著 集英社  
『文豪ストレイドッグスBEAST』  
朝霧カフカ 著 KADOKAWA  
『文豪ストレイドッグス外伝：綾辻行人VS.京極夏彦』  
朝霧カフカ 著 KADOKAWA  
『君を愛したひとりの僕へ』  
乙野四方字 著 早川書房  
『みんな虫を殺したかった』 木爾チレン 著 二見書房

## 外国の文学

- 『ミカンの味』 チョ・ナムジュ 著 朝日新聞出版  
『海と山のオムレツ』  
カルミネ・アバーテ 著 新潮社

## 自然科学

- 『庭や街で愛でる野鳥の本』  
大橋弘一 著 山と溪谷社  
『心とからだの倫理学』 佐藤岳詩 著 筑摩書房  
『理科年表 令和4年』 丸善出版  
『もがいて、もがいて、古生物学者！！』  
木村由莉 著 ブックマン社

## 人生訓

- 『しれっと逃げ出すための本』  
ヨシダナギ 著 PHP研究所  
『不機嫌は罪である』 斎藤孝 著 KADOKAWA

## 社会科学

- 『学校の役割ってなんだろう』 中澤渉 著 筑摩書房  
『いないことにされる私たち 福島第一原発事故10年目の「言ってはいけない真実」』  
青木美希 著 朝日新聞出版  
『日本のSDGs それってほんとにサステナブル？』 高橋真樹 著 大月書店  
『池上彰の君と考える戦争のない未来』 池上彰 著 理論社  
『新しい防災のきほん事典』 永田宏和ほか監修 朝日新聞出版  
『「ハーフ」ってなんだろう？ あなたと考えたいイメージと現実』  
下地ローレンス吉孝 著 平凡社  
『9条の戦後史』 加藤典洋 著 筑摩書房  
『リスク心理学 危機対応から心の本質を理解する』 中谷内一也 著 筑摩書房

11月の古雑誌  
販売の売上金  
1,830円は日  
本赤十字社和  
歌山県支部に  
寄付しました。